

興和道路株式会社

舗装工事業

創業 76 年

こちらからホームページご覧
いただけます。

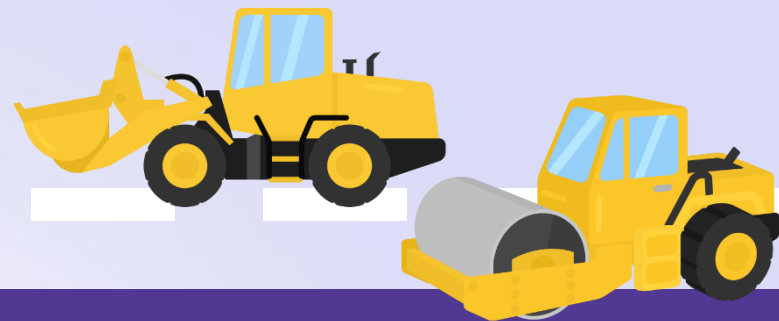


<https://www.kowa-road.co.jp/>





私たちは、興和道路株式会社です。



主に以下の3つの事業をおこなっています。

会社概要

会社名	興和道路株式会社
代表	代表取締役 田中 隆臣
所在地	福岡市中央区平尾三丁目16番17号
TEL	092-524-3411
FAX	092-531-5658
URL	http://www.kowa-road.co.jp/
設立	昭和24年9月26日
資本金	98,175千円
従業員数	56名
事業内容	舗装工事、アスファルト合材製造販売、アスファルト殻中間処理
主な取引先	福岡県、福岡市、粕屋町、その他官庁
事業所	・本社 ・飯塚支店 ・福岡工場 ・福岡工事部 ・飯塚工場 ・熊本作業所

採用案内

必要な資格・経験など	道路舗装工事現場での作業経験 ※経験がなくても丁寧に指導しますので心配は不要です
資格取得支援	試験料、外部講習受講料サポート有り
通勤	マイカー通勤可 ※無料駐車場有り
定年制	60歳 ※70歳までの再雇用制度有り

事業内容

舗装工事



公共の道路から民間の駐車場まで幅広く施工しています。

舗装には、アスファルト舗装、排水性舗装、遮熱性舗装など施工場所によって様々な施工方法があります。

アスファルト合材の製造販売

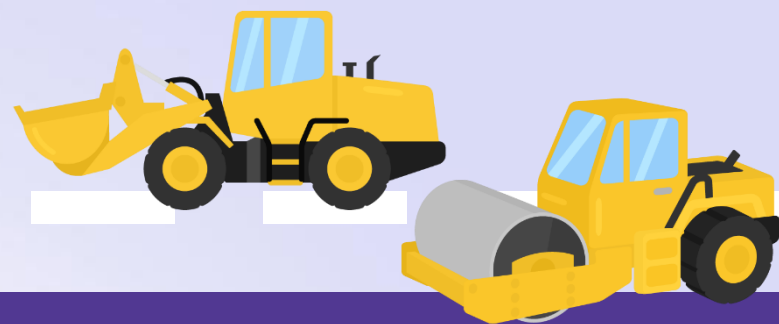


上記舗装に対応できるよう、様々な種類のアスファルト合材の製造をしています。

アスファルト殻の処分（中間処理）



既存の道路を工事する際に発生する、アスファルト殻をリサイクルしています。



福利厚生、社会貢献のご紹介



忘年会

毎年1回忘年会を開催しています。また2年に一回は、全社員集まって親睦を深めています。



社員旅行

2年に一回、社員旅行を開催しています。最近では、北海道、沖縄、東京に行きました。

普段仕事を共にしない部署間でのコミュニケーションが取れる、貴重な時間になっています。



ゴルフ会

協力会社の方々とゴルフコンペを開催しています。普段は仕事で慌ただしくて話せないようなことを話せたりとリラックスできる良い時間となっています。



講習会

福岡市役所の若手職員向けに技術講習会を開催しています。現場を知ってもらい、日ごろの疑問点などを解消して相互理解を深めています。



清掃活動

福岡県が主催してます「さわやか美化運動」に参加しています。植樹帯、歩道の清掃などを通じて、道路利用者のマナー向上に貢献しています。



一人一花

福岡市が主催しています「一人一花運動」に協賛しています。

街並みが綺麗になると同時に、日ごろから道路工事でご協力いただいています、市民の方への感謝の気持ちを表せるため、うれしく思っています。



道路はどのように補修しているの？ ～切削オーバーレイ工法～

1. 路面切削工



注目

道路の表面を切削機で削り取ります。
削る際にでる廃棄物（アス殻）をダンプに積み込みながらの作業のため、コンビネーションが大切です。



切削が完了した写真です。
古い舗装が綺麗に削り取られています。



道路用の掃除機（ロードスイーパー）で、切削した箇所を掃除します。

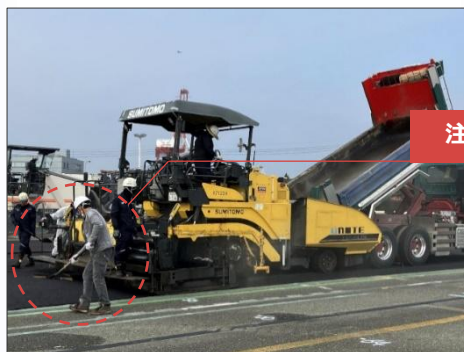


平坦になるように、ポイントごとに削る深さを変えながら施工します。

2. 舗装工



上記1の「路面切削工」で削った箇所を舗装する前に、接着剤（乳剤）を散布します。



注目

舗装の材料（アスファルト合材）を機械（アスファルトフィニッシャー）と人の手で均一にしなければなりません。



アスファルト合材を機械を使用して転圧します。コンバインド、マカダム、タイヤローラーの3種類を使い分けて施工します。端部は振動ローラー、プレートを使用します。



舗装の端部は人の手で丁寧に敷きならすことで、仕上がりが綺麗になります。



施工管理って何をしているの？

1. 概要

施工管理の仕事は、計画通りに道路を造るために管理することです。管理する項目は多岐にわたります。一般的にはあまり知られていませんが「写真管理」はその中でも重要な仕事になります。施工前、施工中、施工後の写真を工程ごとに記録に残します。そうすることで、規格通りの道路を造ったことを発注者に報告します。

また、現場では施工班、オペレーター、協力会社など多くの人が各々の仕事をしています。その中で全体を見通して段取り良く仕事をしてもらうために、調整をすることが施工管理のやりがいのあるところです。



2. 現場の管理



当日の施工計画を把握して、施工班、オペレーター、協力会社のみなさんに適切な指示をします。



当日に使用する重機の手配をします。写真は、道路を自走できないため回送車に乗せて現場に到着したところです。



アスファルト合材の温度管理。適正な温度で納品されたかをチェックします。



工程ごとに写真を撮ります。設計通りの幅員があるかを撮影しているところです。



施工班って何をしているの？

1. 概要

施工班の仕事は、ひと言でいうと「力仕事」です。舗装の敷き均し、転圧は重機を使用しますが、ひとの手で丁寧に施工することで綺麗で平坦な道路が造られます。



2. 現場作業

注目



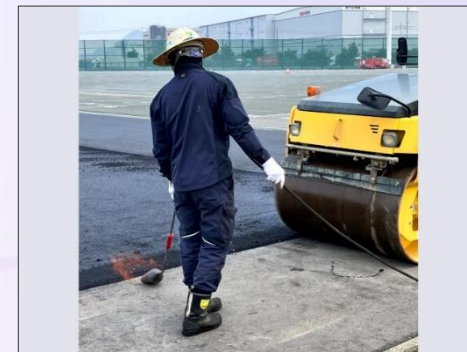
端部はレーキを使用して丁寧に敷き均します。荒くなりやすいので、**ふるいを使用して均一**にします。



注目



レーキ・スコップにアスファルト合材が付着するのを抑えるするため、油を塗布して施工していきます。



舗装の端部は合材の温度が下がりやすいため、加熱しながら転圧します。



オペレーターって何をしているの？

1. 概要

オペレーターの仕事は、重機を操作することです。舗装専用の特殊な重機を乗りこなして舗装を造ります。

写真の重機は「アスファルトフィニシャー」というアスファルト合材を敷きならす大型の重機です。

そのほかにも転圧するための重機があります。工程ごとに用途の異なる転圧機を操作して規格にあった道路を造ります。



2. 現場作業

注目



アスファルトフィニッシャーを舗装舗装の開始点に設置し、ダンプから合材を補給します。



機械と人の共同作業になります。そのため、歩調を合わせて施工することが大切です。



アスファルト合材を敷き均し終わったら、既定の厚みがとれているか検査します。これもオペレーターの仕事のひとつです。

注目



重機による事故がないよう、死角に注意して巻き込み確認などを徹底します。



作業風景 ~切削オーバーレイ工法~ 1/2



朝礼（打合せ）



重機回送（機械手配）



測量結果（切削厚）マーキング



切削



廃材積込



測量結果（切削厚）人力



清掃（ロードスweーパー）



出来形検測（厚さ）



出来形検測（幅）



乳剤散布（人力）



乳剤散布（ディストリビューター）



舗装型枠（位置だし）



舗装型枠（方線）



舗装型枠（設置）



舗装型枠（固定）



合材到着温度測定



合材敷均し（アスファルトフィニッシャー）



合材敷均し（端部）



合材転圧（端部）プレート



合材転圧（端部）コンバインドローラー



作業風景 ~切削オーバーレイ工法~ 2/2



敷均し厚測定 (センサー)



敷均し厚測定 (センサー)



敷均し厚確認 (ハ°レーター)



転圧 (マカダムローラー)



転圧 (タイヤローラー)



舗装型枠撤去



完成



道路はどのように補修しているの？ ～打ち換え工法～ 1/2

1. 舗装版剥ぎ取り工



注目

道路のアスファルト部分を剥ぎ取ります。
止水弁、マンホール等を破損しないようにマーキング
しています。



注目

剥ぎ取ったアスファルトをダンプに積み込みます。
住宅地など狭い場所を施工する際は、生垣、
電線などに注意しながら旋回します。



止水弁等の周辺は機械で剥ぎ取れないので、
人力で丁寧に剥ぎ取ります。



剥ぎ取り工は、バックホウのバケットとブレードを器用に操作して行います。剥ぎ取ったアスファルトが大きい場合は小さく破碎して、より多くダンプに詰め込めるように工夫が必要です。

2. 補足材敷き均し工



注目

アスファルトを剥ぎ取ると路盤も一緒に取れるため、補
足材を敷きならして設計の高さになるように調整
する必要があります。写真の白いマーキングは、両端
が2cm高く、中央は設計値になっているという意
味です。
※低い場合は数字の上に●を付けます。



補足材をバックホウと人力で敷き均します。
何回か繰返し施工して、計画値になるように
します。



機械を使用して転圧します。コンバインド、
マカダム、タイヤローラーの3種類を使い分
けて施工します。端部は振動ローラー、ブ
レードを使用します。



路盤がしっかり作られていないと、舗装のひび割れなど品質低下を招くため丁寧に施工します。



道路はどのように補修しているの？ ～打ち換え工法～ 2/2

3. 舗装工



注目

舗装する前に、接着剤（乳剤）を散布します。狭い道路では、スプレーヤーという噴霧器を使用して散布します。**住宅地では、外壁や車などに付着しないように養生しながら丁寧に施工します。**



散布した乳剤に養生砂を敷き均します。これは後工程で、アスファルトフィニッシャーに合材を充填する際に、ダンプのタイヤに乳剤が不着して剥がれるのを防止するためです。



舗装の材料（アスファルト合材）を機械（アスファルトフィニッシャー）と人の手で均一にならしていきます。



アスファルト合材を機械を使用して転圧します。コンパインド、マカダム、タイヤローラーの3種類を使い分けて施工します。端部は振動ローラー、プレートを使用します。



既存のマニール、縁石などと高さを合わせる必要があります。



作業風景 ~打ち換え工法~ 1/2



マーキング



交通規制



舗装版破碎 (バックホ)



舗装版積込



積込完了



マニフェスト受け渡し



舗装版破碎 (人力)



舗装版厚測定



補足材敷き均し (バックホ)



補足材敷き均し (バックホ)



補足材敷き均し (人力)



補足材敷き均し完了



補足材転圧 (振動ローラー)



乳剤散布 (スプレーヤー)



乳剤散布完了



養生砂敷き均し



養生砂敷き均し完了



養生



衝突回避システム確認



合材到着温度測定



作業風景 ~打ち換え工法~ 2/2



アスファルトフィニッシャー設置



合材充填



合材敷き均し (アスファルトフィニッシャー)



合材敷き均し (端部)



転圧前温度測定



合材転圧 (端部) プレート



合材転圧 (端部) 振動ローラー



敷均し厚確認 (プレート)



合材転圧 (タイヤローラー)



完成